

2022年1月14日

丸紅株式会社

ENEOS株式会社

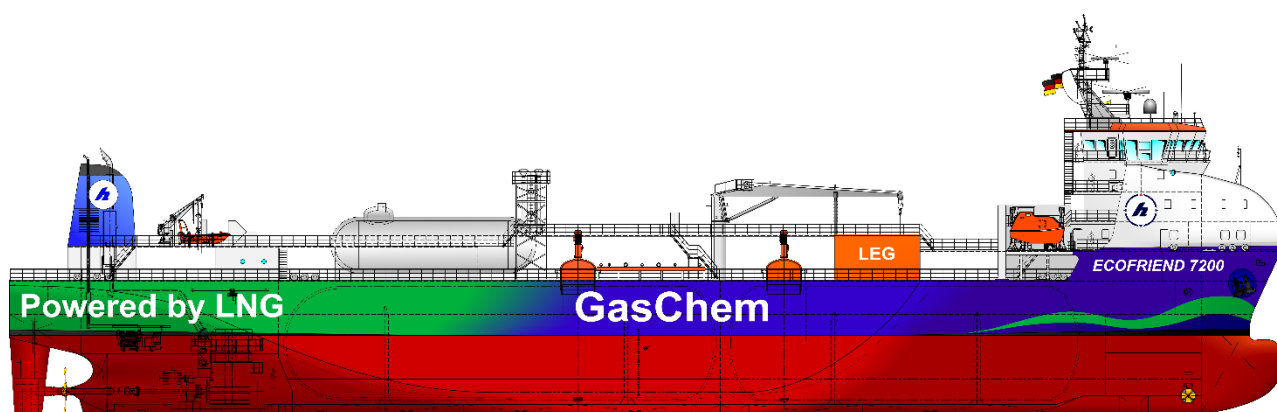
環境負荷の低い燃料を使用するエチレン輸送船の導入について

丸紅株式会社（代表取締役社長：柿木 真澄、以下、「丸紅」）とENEOS株式会社（代表取締役社長：大田 勝幸、以下、「ENEOS」）は、環境負荷の低い燃料を使用する輸送船を基礎化学品エチレンの輸送に導入することに合意し、覚書を締結しましたので、お知らせいたします。

丸紅とENEOSは、エチレン供給のビジネスパートナーとして、ENEOSが製造を、丸紅がENEOSのお客様への販売・輸送を担っております。両社は、エチレンのサプライチェーンにおけるカーボンニュートラル化に向けた取り組み（以下、「本取り組み」）を共同で検討しており、本取り組みの第一段階として、2024年を目途に、丸紅が長期傭船する環境負荷の低い新造船をエチレンの海上輸送に使用することを決定しました。

環境負荷の低い液化天然ガスと低硫黄重油の二元燃料を使用する本船は、日本からエチレンを輸出する輸送船としては初の導入となり、従来のエチレン輸送船と比較して、海上輸送における二酸化炭素排出量を約40%削減します。

丸紅とENEOSは、エチレンのサプライチェーンにおけるカーボンニュートラル化を推進し、低炭素化・脱炭素化に取り組む国内外のお客様のニーズに応じてまいります。

**【今回新造するエチレン輸送船】**

以上

**【本件に関するお問い合わせ先】**

丸紅株式会社 広報部報道課 03-3282-7322

ENEOS株式会社 広報部広報グループ 03-6257-7150